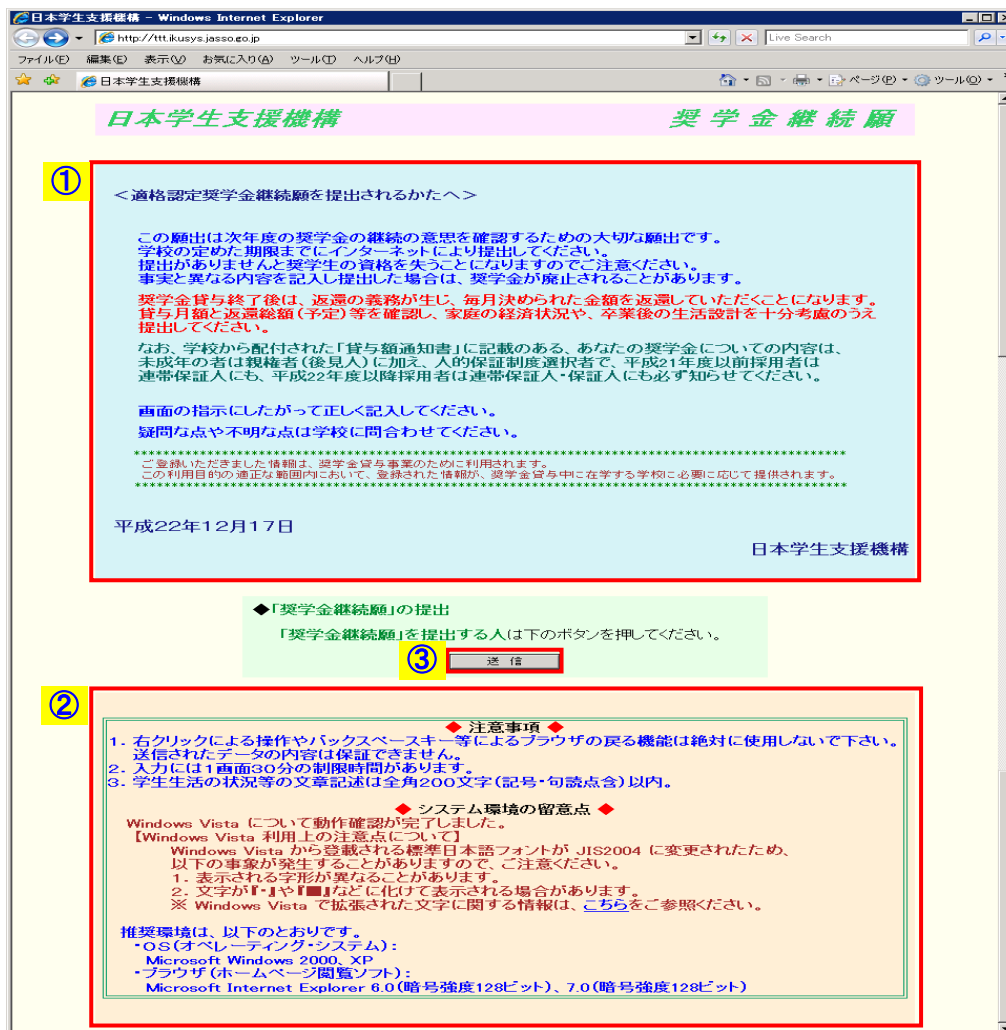


第20章 奨学金継続願の提出

**(平成22年度版Web入力マニュアルです。
平成23年度からの変更点は、別途
Webページを参照してください。)**

20.1 本機構の「奨学金継続願」提出用ホームページにアクセス



画面20-1 「奨学金継続願提出用トップページ」画面

「イクシス」の「奨学金継続願提出」用ホームページアドレス (URL)

<http://tts.sas.jasso.go.jp/>

にアクセスしてください。

「奨学金継続願提出用トップページ」画面20-1が表示されます。

①<奨学金継続願を提出されるかたへ>には大切な説明が記載されています。

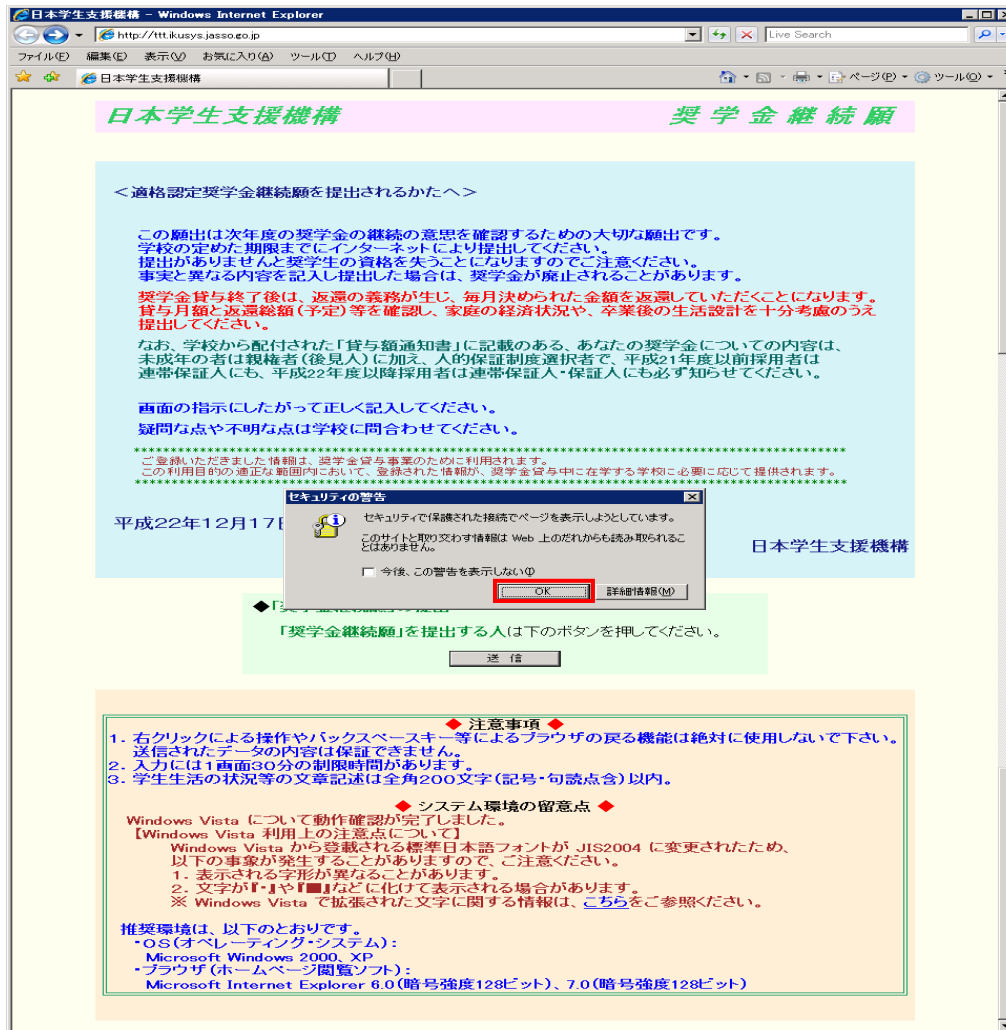
必ず内容を確認してください。

②入力時の注意事項とシステムの環境の留意点ですので、入力前に内容を確認してください。

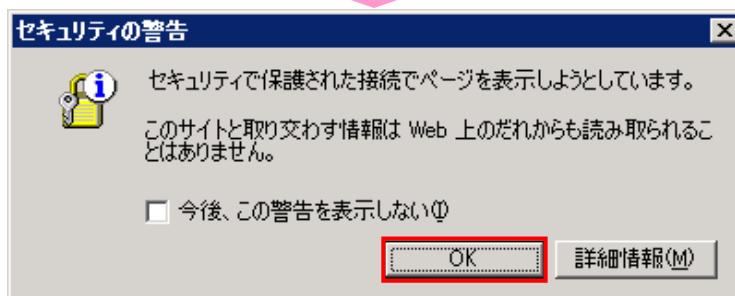
③継続願の提出の「送信」ボタンを押してください。

(注1) 複数の奨学生番号を持っている場合は、それぞれの奨学生番号ごとに奨学金継続願の提出が必要です。

(注2) 入力を始める前に「経済状況」や「学生生活の状況」等をテキスト文書等で作成しておく、画面入力を円滑に行なうことができます。



画面20-2



「送信」ボタンを押すと「セキュリティの警告」メッセージが表示されます。

「OK」ボタンを押してください。

これ以降の画面で入力された情報はセキュリティで保護されます。

(注) ブラウザ内の設定によっては「セキュリティの警告」メッセージが表示されませんが、その場合も情報はセキュリティで保護されます。

「セキュリティの警告」メッセージはご使用のブラウザによって表示が異なる場合があります。

20.2 識別番号（ユーザIDとパスワード）の入力

日本学生支援機構 奨学金継続願

あなたの識別番号(ユーザIDとパスワード)を入力して、送信ボタンを押してください。

(注)パスワード入力の際は全角・半角、大文字・小文字の区別をします。

① ユーザ ID

パスワード

② 送信

画面20-3

この画面から入力内容がセキュリティで保護されます。

- ①「貸与額通知書」の右頁の「奨学金継続願提出用 識別番号」に記載されている「ユーザID」と「パスワード」を入力してください。
- ②「送信」ボタンを押してください。

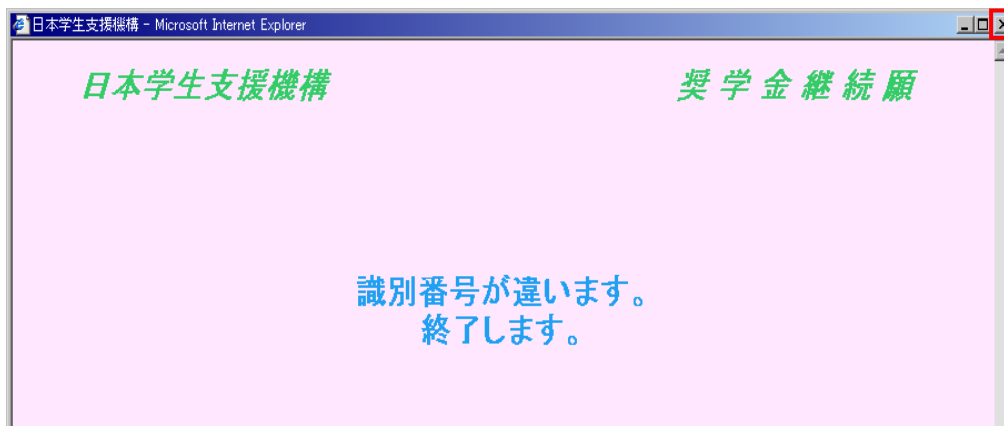
(注1) 数字・英字とも半角、英字は大文字と小文字が区別されています。

(注2) キーボード右上のCaps Lock が点灯している場合は大文字、消えている場合は小文字入力となります。

キーを押しながら キーを押すと切り替わります。

(使用しているOS(オペレーティングシステム)などにより Caps Lock表示の有無・位置やキー操作が異なる場合があります。)

<補足説明>



画面20-4



画面20-5 (「奨学金継続願提出用トップページ」画面)

識別番号入力を連続して3回ミスした場合、メッセージが表示され、「トップページ」画面に戻りますので画面右上の ボタンで終了してください。識別番号を確認後、入力をし直してください。

画面20-4のメッセージがすぐに終了しない場合は、画面20-4右上の ボタンで画面を閉じてください。

20.3「A－奨学金継続願について」・「B－誓約欄」

画面は6画面(1/6～6/6ページ)に分割されています。

日本学生支援機構 奨学金継続願

現在の表示画面は1/6です。

入力方法

入力上の注意: 数字及び英字は半角、カタカナは全角で入力してください。

A-奨学金継続願について

「奨学金継続願」は、次年度の奨学金の継続の意思を確認するための大切な願出です。

この願出の記入内容と、平素の学業成績等を総合的に審査し、学校が奨学金継続の可否等を判断します。願出を提出しても必ず継続して貸与されるとは限りません。

B-誓約欄

日本学生支援機構理事長 殿

奨学金継続願の提出にあたっては、正しく記入することを誓約します。

① 平成 年 月 日
半角数字

② 氏名(全角カナ) 姓 名
10文字以内 10文字以内

③ 生年月日(和暦) [未選択] 年 月 日生
半角数字

(カナの文字数が制限を越える場合は、それぞれ指定された範囲内で記入してください。)

次の画面に進みます。右の「送信」ボタンを押してください。

④ 送信

画面20-6

①誓約欄の誓約日付は和暦で入力当日を入力してください。

②全角でカナ氏名を入力してください。

③生年月日を和暦で入力してください。

機構に登録されている生年月日を入力しなければ次のようなメッセージが表示されエラーになります。

▼生年月日を正しく記入してください。

生年月日の入力を3回ミスした場合、エラー画面20-8が表示され終了します。正しく生年月日を入力しているのにエラーとなる場合は、機構に登録されている生年月日を確認してください。

④全項目を入力後「送信」ボタンを押してください。

(注1) 奨学金の継続を希望していない場合でも、誓約欄の全項目を入力し、次の画面に進んでください。

(注2) 氏名変更がある場合、誓約欄に新氏名を入力しても「改氏名届」を提出したことにはなりません。

異動願(届)の処理(第14章 異動願(届)の提出)を行なってください。

<記入項目のエラー表示>

エラー項目内容の表示

日本学生支援機構 奨学金継続願 - 誓約欄(1/6) - Windows Internet Explorer

日本学生支援機構 奨学金継続願

現在の表示画面は1/6です。
※ 訂正が必要な項目は以下のとおりです ※
訂正項目は赤字に表示が変わってます。

▼ 誓約年月日は当日を入力してください。
生年月日が入力されていません。

入力上の注意: 数字及び英字は半角、カタカナは全角で入力してください。

A- 奨学金継続願について
「奨学金継続願」は、次年度の奨学金の継続の意思を確認するための大切な願出です。
この願出の記入内容と、平素の学業成績等を総合的に審査し、学校が奨学金継続の可否等を判断します。願出を提出しても必ず継続して貸与されるとは限りません。

B- 誓約欄
日本学生支援機構理事長 殿
奨学金継続願の提出にあたっては、正しく記入することを誓約します。

① 平成22年12月21日
半角数字

氏名(全角カナ) 姓 名
10文字以内 10文字以内

② 生年月日(和暦) 平成 年 月 日生
半角数字
(カナの文字数が制限を越える場合は、それぞれ指定された範囲内で記入してください。)

次の画面に進みます。右の「送信」ボタンを押してください。

送信 ③

確定

画面20-7

エラー項目の文字は赤色にかかります。

入力漏れや入力ミスが発生した場合は、即座にエラー箇所がわかるように、先頭にエラー項目内容が表示され、エラー項目が赤字にかわって表示されます。

エラー項目内容を参考に①②訂正が必要な項目を修正し、③「送信」ボタンを押してください。

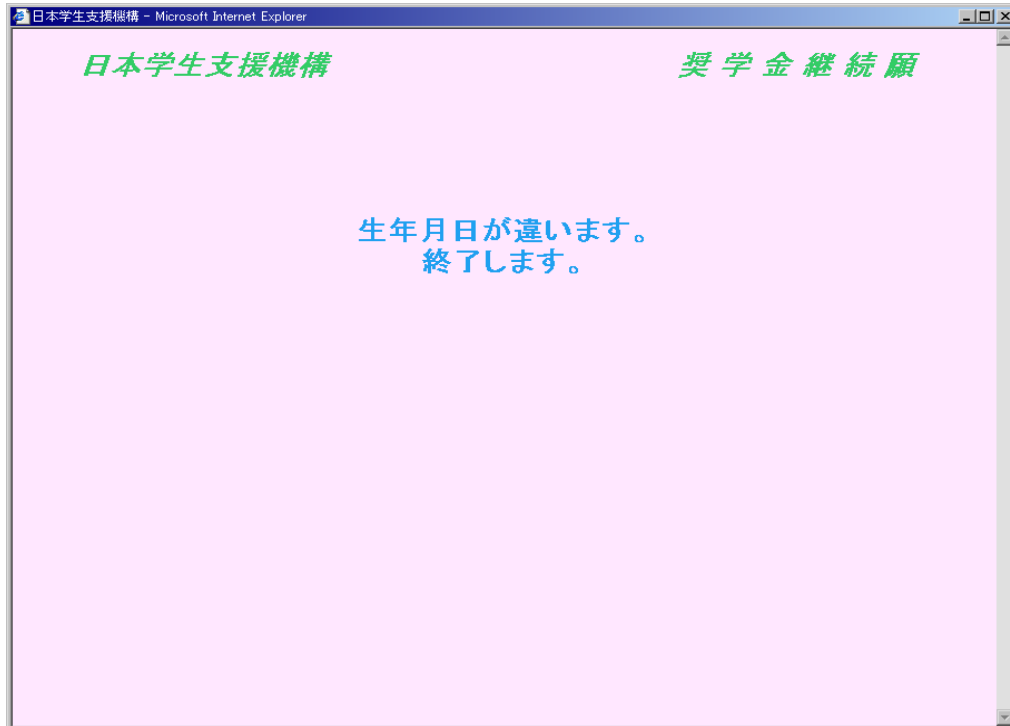
(注) 次の画面に進んだ後に入力項目の間違いに気付いた場合は、全項目入力終了後、内容確認の「奨学金継続願情報一覧」画面から各項目に戻って修正してください。

「奨学金継続願情報一覧」画面から戻ってきた際には、次のように表示が変わります。

記入事項を訂正後、右の「確定」ボタンを押してください

確定

<補足説明>



画面20-8

生年月日の入力を3回ミスした場合に表示されます。

正しく生年月日を入力しているのにエラーとなる場合は、機構に登録されている生年月日を確認してください。

<入力方法>

画面20-9

- ①画面右上の「入力方法」ボタンを押すと、入力方法の説明画面20-10が表示されます。入力方法の説明画面を表示するためには、Adobe Readerという無償のソフトウェアが必要です。

画面20-10

20.4 「C－あなたの個人情報」・「D－奨学金振込みの継続の確認」

・「E－あなたの返還誓約書情報」

日本学生支援機構 奨学金継続願 - あなたの個人情報(2/6) - Windows Internet Explorer

日本学生支援機構 奨学金継続願

現在の表示画面は2/6です。

入力方法 印刷

⑨ ⑦

C－あなたの個人情報

① 1. あなたのお名前は **学支 一郎** さんですね。

2. あなたの学校は **イクシス大学** ですね。

② 3. あなたの奨学生番号は **81004999999** ですね。

③ 4. あなたの選択した保証制度は **人的保証制度(連帯保証人及び保証人を選任)** ですね。

(注1) 他の奨学生番号で貸与中の場合は **それぞれの奨学生番号**で奨学金継続願の提出が必要です。

(注2) 内容が違う場合は右上の「×」ボタンを押してこの画面を閉じ、学校に確認してください。

④ **貸与明細**

現在の貸与月額(注3)	100,000円	
貸与終了後の貸与総額(予定)	4,800,000円	
あなたの希望している割賦方法	月賦	
貸与終了後の返還総額(予定)(注4)	6,459,510円	
	月賦	半年賦
貸与終了後の返還総額(予定)(注4)	6,459,510円	-
貸与終了後の返還額(予定)(注4)	26,914円	-
貸与終了後の返還回数(予定)	240回	-
貸与終了後の返還期間(予定)	20年	-

(注3) 貸与月額は貸与額通知書作成時点の金額です。

(注4) 返還総額(予定)と返還額(予定)は利率が未確定のため、基本月額に係る貸与利率については上限3.0%、増額貸与に係る利率については上限3.2%以内で計算しています。

D－奨学金振込みの継続の確認

あなたは継続願を提出して引き続き4月からの奨学金の振込みを希望しますか。
※家庭の経済状況や卒業後の生活設計を十分考慮のうえ提出してください。

⑤

- 奨学金の継続を希望します
奨学金の貸与を継続して希望する方は、学校から配付された「貸与額通知書」の貸与額を、連帯保証人(人的保証選択者)または親権者(後見人)の方と確認してください。
- 奨学金の継続を希望しません
奨学金の貸与を継続して希望しない方は、この画面を送信することにより在学学校長を経て辞退の「異動届」を提出したものとみなし、3月で貸与を終了します。

⑥ **E－あなたの返還誓約書情報**

あなたの返還誓約書情報は、以下の内容で登録されています。変更がある場合には、学校に届出てください。

あなた自身の情報			
住所	〒162-0000 東京都 新宿区 市谷本村町 10番7号		
電話番号	03-0000-0000	携帯電話番号	090-0000-0000
メールアドレス	KIKOU@JASSO.GO.JP		
連帯保証人の情報			
漢字氏名	学支 太郎	カナ氏名	ガクシ タロウ
生年月日	昭和34年6月12日	続柄	父
住所	〒162-0000 東京都 新宿区 市谷本村町 10番7号		
電話番号	03-0000-0000	携帯電話番号	090-0000-9999
勤務先	株式会社機構工業 (TEL:03-0000-9999)		
保証人の情報			
漢字氏名	学支 幸次	カナ氏名	ガクシ コウジ
生年月日	昭和35年3月16日	続柄	おじ
住所	〒530-0000 大阪府 大阪市 北区 神山町 1番31号		
電話番号	06-0000-0000	携帯電話番号	090-0000-1111
勤務先	有限会社機構商事 (TEL:06-0000-1111)		

内容を確認し、正しい場合は「送信」ボタンを押してください。次の画面に進みます。

送信 ⑧

画面20-11 (平成22年度以降採用者の場合)

氏名・学校名・奨学生番号・保証制度・貸与明細が表示されますので、内容を確認してください。

①機構に登録されている氏名が表示されます。氏名変更を届出された場合でも、変更前の氏名が表示される場合がありますが、奨学金継続願の提出には問題ありません。

②複数の奨学生番号を持っている場合は、それぞれの奨学生番号ごとに奨学金継続願の提出が必要です。

表示されている奨学生番号以外の貸与中の奨学生番号がある場合は、「貸与額通知書」の右頁の「奨学金継続願提出用 識別番号」を確認し、必ず奨学金継続願を提出してください。

③保証制度が表示されますので、確認してください。

④貸与明細が表示されますので、内容を確認してください。

◆平成22年度以降採用者、第一種奨学金を貸与、返還誓約書で選択した割賦方法が月賦・半年賦併用返還の場合は次のように表示されます。

貸与明細

現在の貸与月額(注3)	51,000円
貸与終了後の貸与総額(予定)	2,448,000円
あなたの希望している割賦方法	月賦・半年賦併用
貸与終了後の返還総額(予定)	2,448,000円

	月賦	半年賦
貸与終了後の返還総額(予定)	1,224,000円	1,224,000円
貸与終了後の返還額(予定)	6,800円	40,800円
貸与終了後の返還回数(予定)	180回	30回
貸与終了後の返還期間(予定)	15年	15年

(注3) 貸与月額は貸与額通知書作成時点の金額です。

◆平成21年度以前採用者、第一種奨学金を貸与中の場合は次のように表示されます。

貸与明細

現在の貸与月額(注3)	51,000円
貸与終了後の貸与総額(予定)	2,295,000円
あなたの希望している割賦方法	月賦(予定)
貸与終了後の返還総額(予定)	2,295,000円

	月賦	半年賦
貸与終了後の返還総額(予定)	2,295,000円	-
貸与終了後の返還額(予定)	12,750円	-
貸与終了後の返還回数(予定)	180回	-
貸与終了後の返還期間(予定)	15年	-

(注3) 貸与月額は貸与額通知書作成時点の金額です。

- ◆平成19年度以前に第二種奨学金奨学生として採用され、平成20年度に新設された月額に変更した場合は次のように表示されます。

貸与明細

現在の貸与月額(注3)	120,000円
貸与終了後の貸与総額(予定)(注5)	5,280,000円
あなたの希望している割賦方法	月賦(予定)
貸与終了後の返還総額(予定)(注4)(注5)	6,672,613円

	月賦	半年賦
貸与終了後の返還総額(予定)(注4)(注5)	6,672,613円	-
貸与終了後の返還額(予定)(注4)(注5)	27,802円	-
貸与終了後の返還回数(予定)	240回	-
貸与終了後の返還期間(予定)	20年	-

(注3) 貸与月額は貸与額通知書作成時点の金額です。

(注4) 返還総額(予定)と返還額(予定)は利率が未確定のため、基本月額に係る貸与利率については上限3.0%、増額貸与に係る利率については上限3.2%以内で計算しています。

(注5) 貸与総額(予定)・返還総額(予定)・返還額(予定)には月額変更前の奨学生番号8070488888で貸与した内容も含まれています。

なお、貸与明細には、割賦方法に合わせた返還額、返還回数、返還期間を表示しています。

- ⑤「奨学金の継続を希望します」、「奨学金の継続を希望しません」のうち該当のものを選択してください。

- ⑥平成22年度以降採用者、人的保証制度を選択、すでに返還誓約書が機構に登録されている場合は、画面20-11のように返還誓約書情報が表示されます。内容を確認してください。

返還誓約書情報は貸与額通知書作成時点の情報です。

返還誓約書情報の変更を届出された場合でも、変更前の返還誓約書情報が表示される場合がありますが、奨学金継続願の提出には問題ありません。

- ◆平成22年度以降採用者、機関保証制度を選択、すでに返還誓約書が機構に登録されている場合は次のように表示されます。

E- あなたの返還誓約書情報

あなたの返還誓約書情報は、以下の内容で登録されています。変更がある場合には、学校に届出てください。

あなた自身の情報			
住所	〒162-0000 東京都 新宿区 市谷本村町 10番7号		
電話番号	03-0000-0000	携帯電話番号	090-0000-0000
メールアドレス	KIKOU@JASSO.GO.JP		

連絡先の情報			
漢字氏名	学支 太郎	カナ氏名	ガクシ タロウ
生年月日	昭和34年6月12日	続柄	父
住所	〒273-0004 東京都 新宿区 市谷本村町 10番7号		
電話番号	03-0000-8888	携帯電話番号	090-0000-9999

- ◆平成22年度以降採用者で、返還誓約書情報の登録が完了していない場合、次のように表示され、登録予定の内容が表示されます。

E- あなたの返還誓約書情報 (予定)

あなたの返還誓約書情報は、以下の内容で登録予定です。
変更がある場合には、学校に届出てください。

- ◆平成22年度以降採用者で、返還誓約書情報に不備がある場合は、次のように表示されます。

連絡先の情報			
漢字氏名		カナ氏名	
生年月日		続柄	
住所			
電話番号		携帯電話番号	

※空欄項目については、確認の上、学校に届出てください。

- ◆平成21年度以前採用者の場合は次のように表示されます。

E- あなたの返還誓約書情報

貸与終了後に、返還誓約書を提出してください。

返還誓約書は、借用金額と保証関係および今後の返還方法を確認するためのものです。貸与終了時には、必ず提出してください。

- ⑦画面に表示されている内容を印刷する場合には、「印刷」ボタンを押してください。
- ⑧「送信」ボタンを押してください。

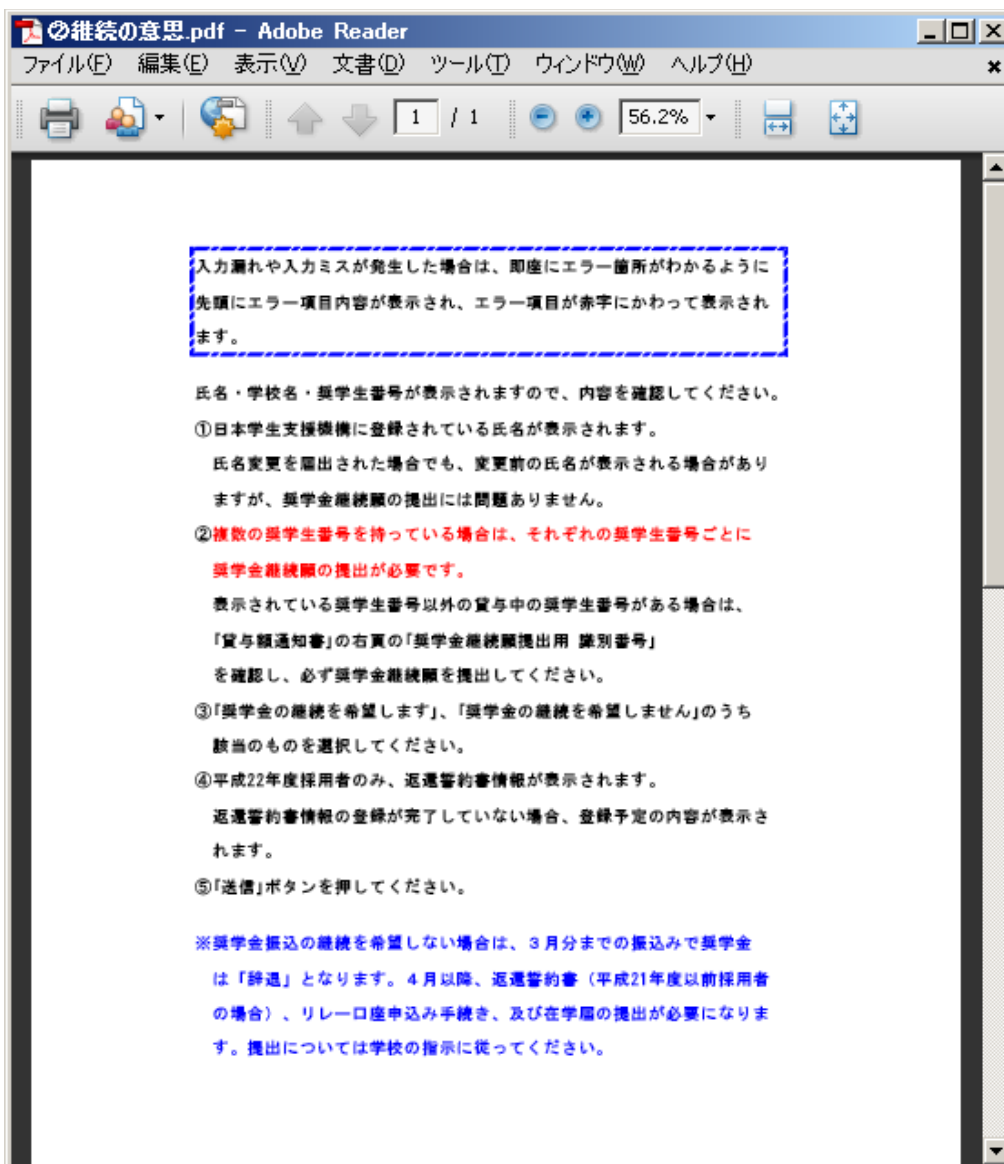
(注1) 奨学金の継続を希望する場合は「20.5 F-返還の義務」の画面が表示されます。

奨学金の継続を希望しない場合は「20.9 奨学金継続願情報一覧」の画面が表示されます。

(注2) 奨学金振込の継続を希望しない場合は、3月分までの振込みで奨学金は「辞退」となります。4月以降、返還誓約書(平成21年度以前採用者の場合)、リレー口座申込み手続き、及び在学届の提出が必要になります。提出については学校の指示に従ってください。

<入力方法>

- ⑨「入力方法」のボタンを押すと、入力方法の説明画面20-12が表示されます。入力方法の説明画面を表示するためには、Adobe Readerという無償のソフトウェアが必要です。



画面20-12

20.5 「F－返還の義務」

日本学生支援機構 奨学金継続願

現在の表示画面は3/6です。

③ 入力方法

F- 返還の義務

奨学金制度は、意欲と能力のある皆さんが経済的に自立し、自らの意思と責任により学生生活を送れるよう支援するものです。

また、貸与された奨学金は返還する義務があります。先輩奨学生の返還金が、直ちに後輩奨学生の奨学金として循環運用される仕組みとなっており、返還金が確実に返還されないと、次代の奨学生の採用に重大な支障をきたすことになります。

奨学生ひとりひとりがこのような制度の仕組みを理解し、責任をもって返還することが重要です。

①

- 返還の義務を自覚している
- 返還の義務を自覚していない

内容を確認し、正しい場合は「送信」ボタンを押してください。次の画面に進みます。

② 送信

画面20-13

①貸与されている奨学金の返還の義務を自覚しているかどうか教えてください。

②「送信」ボタンを押してください。

(注1) 返還の義務を自覚している場合は「20.6 G－経済状況」の画面が表示されます。

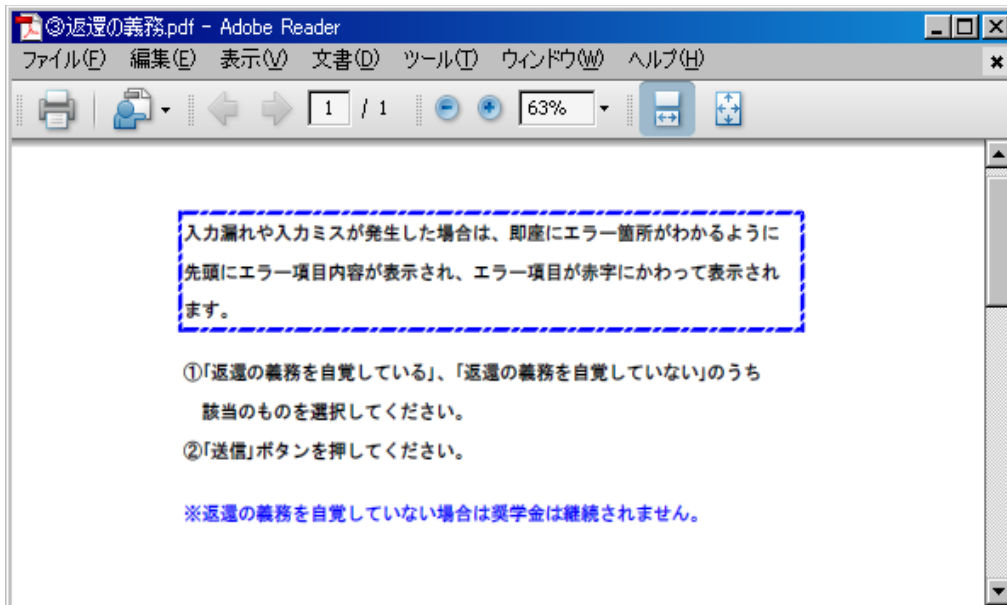
返還の義務を自覚していない場合は、「20.9 奨学金継続願情報一覧」の画面が表示されます。

(注2) 返還の義務を自覚していない場合は奨学金は継続されません。

<入力方法>

③「入力方法」ボタンを押すと、入力方法の説明画面20-14が表示されます。

入力方法の説明画面を表示するためには、Adobe Readerという無償のソフトウェアが必要です。



画面20-14

20.6 「G－経済状況」

<大学等>

日本学生支援機構 奨学金継続願

現在の表示画面は4/6です。 入力方法

G-経済状況 [あなたが貸与を受けている奨学金が、あなたの経済状況からみて適切であるかを確認するために使用されます。]

1. 学生生活費の状況など、経済状況は奨学金申込時または前回の継続願提出時と比較して変わりましたか。
あてはまるものを一つ選択してください。

① (1)好転した
 (2)ほぼ変わらない
 (3)苦しくなった

2. 主として家計を支えている人(父、母、祖父、祖母など)の昨年1年間(1月～12月)の所得金額を記入してください。(必須)
(注1) 所得金額がわからない場合は右上の「×」ボタンを押してこの画面を閉じ、確認後最初からやり直してください。
(注2) 1万円未満は切り捨てて入力してください。

②

1) 給与所得の場合	1) 源泉徴収票等における支払金額 <input type="text"/> 万円 半角数字
2) 給与所得以外の場合	2) 確定申告の控における収入・売上金額 <input type="text"/> 万円 半角数字
	所得金額 <input type="text"/> 万円 半角数字

3. あなたは現在家族と同居していますか。
※ 選択内容に応じて、取入・支出の入力項目が表示されます。

③ (1)はい
 (2)いいえ

学生生活状況・学修状況の入力画面に進みます。右の「送信」ボタンを押してください。 送信

画面20-15

- ①経済状況について該当する状況を選択してください。
- ②主として家計を支えている人の昨年1年間の所得金額について入力してください。
- ③現在家族と同居しているかどうか教えてください。選択内容に応じて、画面20-16、画面20-17のいずれかが表示されます。

④あなたの前年度12月から今年度11月の収入に関する金額を記入してください。該当しない項目には0（ゼロ）を入力してください。

A「家庭からの給付」

家庭が支払った授業料等の家庭からの給付額の合計額を入力してください。

B「日本学生支援機構の奨学金」

貸与額通知書に記載されている振込額の合計が表示されます。
変更はできません。

C「日本学生支援機構以外の奨学金」

日本学生支援機構以外の奨学金の貸与を受けている場合、その合計額を入力してください。

D「アルバイト等収入」

アルバイト等により得られた収入の合計額を入力してください。

E「その他」

貯蓄等を取崩した額や臨時収入等のA～D以外で得られた収入を入力してください。

F「収入合計」

A～Eの合計額が自動的に表示されます。

⑤あなたの前年度12月から今年度11月の支出に関する金額を記入してください。該当しない項目には0（ゼロ）を入力してください。

G「学費」

授業料や施設費などの学校納付金等を含む、学費の合計額を入力してください。

H「修学費」

教科書、図書費、文具購入費、課外活動費、通学費等、修学のために使用した金額の合計額を入力してください。

I「食費」

外食のために使用した金額の合計額を入力してください。

※家庭の食費は含めないでください。

J「通信費」

携帯電話の通信費等の合計額を入力してください。

※家庭の通信費は含めないでください。

K「その他」

医療費、娯楽・嗜好費等のG～J以外の支出を入力してください。

L「保証料」

機関保証制度を選択している場合は、貸与額通知書に記載されている振込明細期間の保証料の合計が表示されます。

変更はできません。

※100円未満は切り捨てて表示されます。

※人的保証制度を選択している場合は「0.00」と表示されます。

M「支出合計」

G～Lの合計額が自動的に表示されます。

⑥④ F「収入合計」から、⑤ M「支出合計」を引いた金額が自動的に表示されます。

⑦ 経済状況を具体的に全角200文字以内で入力してください。

入力がない場合や、半角文字が入力された場合等はエラーになります。また、外字等「使用できない文字」を入力した場合もエラーになります。次のようなエラーが表示される場合は、入力内容を確認してください。入力済の文字が「?」に変換され、表示されますので修正してください。

▼使用できない文字が入力されています。

「使用できない文字」については「20.11 使用できない文字の一例」をご参照ください。

⑧「送信」ボタンを押してください。

⑨「入力方法」ボタンを押すと、入力方法の説明画面20-21が表示されます。

入力方法の説明画面を表示するためには、Adobe Readerという無償のソフトウェアが必要です。

④あなたの前年度12月から今年度11月の収入に関する金額を記入してください。該当しない項目には0（ゼロ）を入力してください。

A「家庭からの給付」

両親等からの仕送り、家庭が支払った授業料や家賃等の家庭からの給付額の合計額を入力してください。

B「日本学生支援機構の奨学金」

貸与額通知書に記載されている振込額の合計が表示されます。変更はできません。

C「日本学生支援機構以外の奨学金」

日本学生支援機構以外の奨学金の貸与を受けている場合、その合計額を入力してください。

D「アルバイト等収入」

アルバイト等により得られた収入の合計額を入力してください。

E「その他」

貯蓄等を取崩した額や臨時収入等のA～D以外で得られた収入を入力してください。

F「収入合計」

A～Eの合計額が自動的に表示されます。

⑤あなたの前年度12月から今年度11月の支出に関する金額を記入してください。該当しない項目には0（ゼロ）を入力してください。

G「学費」

授業料や施設費などの学校納付金等を含む、学費の合計額を入力してください。

H「修学費」

教科書、図書費、文具購入費、課外活動費、通学費等、修学のために使用した金額の合計額を入力してください。

I「家賃」

毎月の家賃、共益費等の合計額を入力してください。

※敷金・礼金等の特別支出は含めないでください。

J「食費」

食費の合計額を入力してください。

K「光熱水料通信費」

光熱費、水道費、通信費等の合計額を入力してください。

L「その他」

医療費、娯楽・嗜好費等のG～K以外の支出を入力してください。

M「保証料」

機関保証制度を選択している場合は、貸与額通知書に記載されている振込明細期間の保証料の合計が表示されます。

変更はできません。

※100円未満は切り捨てて表示されます。

※人的保証制度を選択している場合は「0.00」と表示されます。

N「支出合計」

G～Mの合計額が自動的に表示されます。

<大学院>

日本学生支援機構 奨学金継続願 - 経済状況(4/6) - Windows Internet Explorer

日本学生支援機構 奨学金継続願

現在の表示画面は4/6です。 入力方法

G-経済状況 [あなたが貸与を受けている奨学金が、あなたの経済状況からみて適切であるかを確認するために使用されます。]

1. 学生生活費の状況など、経済状況は奨学金申込時または前回の継続願提出時と比較して変わりましたか。
あてはまるもの一つ選択してください。

① (1)好転した
 (2)ほぼ変わらない
 (3)悪くなった

2. あなたは現在父母と同居していますか。
※選択内容に応じて、収入・支出の入力項目が表示されます。

② (1)はい
 (2)いいえ

学生生活状況・学修状況の入力画面に進みます。右の「送信」ボタンを押してください。 送信

画面20-18

①経済状況について該当する状況を選択してください。

②現在父母と同居しているかどうか教えてください。選択内容に応じて、
画面20-19、画面20-20のいずれかが表示されます。

③あなたの前年度12月から今年度11月の収入に関する金額を記入してください。該当しない項目には0（ゼロ）を入力してください。

A「アルバイト等収入」

アルバイトや定職等により得られた収入の合計額を入力してください。

B「配偶者の定職収入」

定職収入のある配偶者がいる場合は、その収入を入力してください。

C「日本学生支援機構の奨学金」

貸与額通知書に記載されている振込額の合計が表示されます。

変更はできません。

D「日本学生支援機構以外の奨学金」

日本学生支援機構以外の奨学金の貸与を受けている場合、その合計額を入力してください。

E「父母等からの給付」

父母等が支払った授業料等の父母等からの給付額の合計額を入力してください。

F「その他」

貯蓄等を取崩した額や臨時収入等のA～E以外で得られた収入を入力してください。

G「収入合計」

A～Fの合計額が自動的に表示されます。

④あなたの前年度12月から今年度11月の支出に関する金額を記入してください。該当しない項目には0（ゼロ）を入力してください。

H「学費」

授業料や施設費などの学校納付金等を含む、学費の合計額を入力してください。

I「修学費」

教科書、図書費、文具購入費、課外活動費、通学費等、修学のために使用した金額の合計額を入力してください。

J「食費」

外食のために使用した金額の合計額を入力してください。

※家庭の食費は含めないでください。

K「通信費」

携帯電話の通信費等の合計額を入力してください。

※家庭の通信費は含めないでください。

L「その他」

医療費、娯楽・嗜好費等のH～K以外の支出を入力してください。

M「保証料」

機関保証制度を選択している場合は、貸与額通知書に記載されている振込明細期間の保証料の合計が表示されます。

変更はできません。

※100円未満は切り捨てて表示されます。

※人的保証制度を選択している場合は「0.00」と表示されます。

N「支出合計」

H～Mの合計額が自動的に表示されます。

⑤③G「収入合計」から、④N「支出合計」を引いた金額が自動的に表示されます。

⑥経済状況を具体的に全角200文字以内で入力してください。

入力がない場合や、半角文字が入力された場合等はエラーになります。

また、外字等「使用できない文字」を入力した場合もエラーになります。

次のようなエラーが表示される場合は、入力内容を確認してください。

入力済の文字が「?」に変換され、表示されますので修正してください。

▼使用できない文字が入力されています。

「使用できない文字」については「20.11 使用できない文字の一例」をご参照ください。

⑦「送信」ボタンを押してください。

⑧「入力方法」ボタンを押すと、入力方法の説明画面20-21が表示されます。

入力方法の説明画面を表示するためには、Adobe Readerという無償のソフトウェアが必要です。

③あなたの前年度12月から今年度11月の収入に関する金額を記入してください。該当しない項目には0（ゼロ）を入力してください。

A「アルバイト等収入」

アルバイトや定職等により得られた収入の合計額を入力してください。

B「配偶者の定職収入」

定職収入のある配偶者がいる場合は、その収入を入力してください。

C「日本学生支援機構の奨学金」

貸与額通知書に記載されている振込額の合計が表示されます。

変更はできません。

D「日本学生支援機構以外の奨学金」

日本学生支援機構以外の奨学金の貸与を受けている場合、その合計額を入力してください。

E「父母等からの給付」

父母等が支払った授業料等の父母等からの給付額の合計額を入力してください。

F「その他」

貯蓄等を取崩した額や臨時収入等のA～E以外で得られた収入を入力してください。

G「収入合計」

A～Fの合計額が自動的に表示されます。

⑤あなたの前年度12月から今年度11月の支出に関する金額を記入してください。該当しない項目には0（ゼロ）を入力してください。

H「学費」

授業料や施設費などの学校納付金等を含む、学費の合計額を入力してください。

I「修学費」

教科書、図書費、文具購入費、課外活動費、通学費等、修学のために使用した金額の合計額を入力してください。

J「家賃」

毎月の家賃、共益費等の合計額を入力してください。

※敷金・礼金等の特別支出は含めないでください。

K「食費」

食費の合計額を入力してください。

L「光熱水料通信費」

光熱費、水道費、通信費等の合計額を入力してください。

M「その他」

医療費、娯楽・嗜好費等のH～L以外の支出を入力してください。

N「保証料」

機関保証制度を選択している場合は、貸与額通知書に記載されている振込明細期間の保証料の合計が表示されます。

変更はできません。

※100円未満は切り捨てて表示されます。

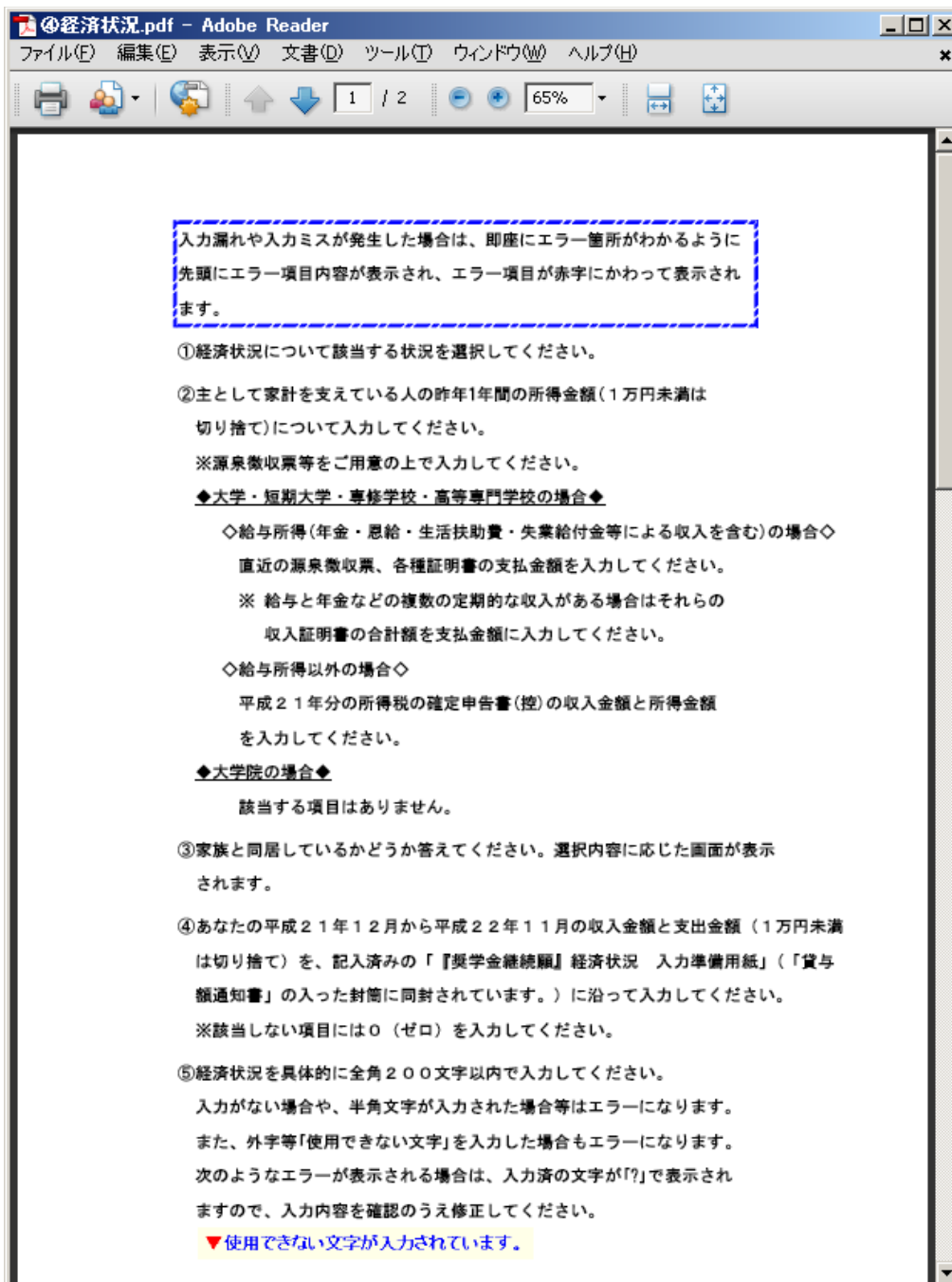
※人的保証制度を選択している場合は「0.00」と表示されます。

O「支出合計」

H～Nの合計額が自動的に表示されます。

<入力方法>

「入力方法」ボタンを押すと、入力方法の説明画面20-21が表示されます。
入力方法の説明画面を表示するためには、Adobe Readerという無償のソフトウェアが必要です。



画面20-21

20.7 「H－学生生活の状況」・「I－学修の状況」

日本学生支援機構 奨学金継続願
現在の表示画面は5/6です。

奨学金継続願

⑦ 入力方法

H-学生生活の状況

1. この1年間の学生生活の状況などを記入してください。(全角200文字以内・必須)
例) (1)課外における活動の参加
(2)ボランティア等の社会参加

①

I-学修の状況

1. (1) この1年間の授業出席状況について、あてはまるものを選択してください。

② (a) 全部もしくははだいたい出席した
 (b) 上記(a)以外

(2) (1)で(b)を選択した人はその理由を具体的に説明してください。(全角200文字以内)

③

2. (1) この1年間の学修に対する取組みの姿勢について、あてはまるものを選択してください。

④ (a) 熱心に取組んだ
 (b) 取組みが不十分だった

(2) (1)で(b)を選択した人はその理由を具体的に説明してください。(全角200文字以内)

⑤

アンケートの入力画面に進みます。右の「送信」ボタンを押してください。

⑥ 送信

画面20-22

①学生生活の状況を全角200文字以内で入力してください。

入力がない場合や、半角文字が入力された場合等はエラーになります。
また、外字等「使用できない文字」を入力した場合もエラーになります。
次のようなエラーが表示される場合は、入力内容を確認してください。
入力済の文字が「?」に変換され、表示されますので修正してください。

▼使用できない文字が入力されています。

「使用できない文字」については「20.11 使用できない文字の一例」をご参照ください。

②授業出席状況についてあてはまる状況を選択してください。

③「②授業出席状況」で「(b)」を選択した場合のみ、その理由を具体的に全角200文字以内で入力してください。

④学修に対する取組みの姿勢についてあてはまるものを選択してください。

⑤「④学修に対する取組みの姿勢」で「(b)」を選択した場合のみ、その理由を具体的に全角200文字以内で入力してください。

⑥「送信」ボタンを押してください。

「20.8 J-アンケート」の画面が表示されます。

<入力方法>

⑦「入力方法」ボタンを押すと、入力方法の説明画面20-23が表示されます。

入力方法の説明画面を表示するためには、Adobe Readerという無償のソフトウェアが必要です。

入力漏れや入力ミスが発生した場合は、即座にエラー箇所がわかるように先頭にエラー項目内容が表示され、エラー項目が赤字にかわって表示されます。

①学生生活の状況を全角200文字以内で入力してください。
入力がない場合や、半角文字が入力された場合等はエラーになります。
また、外字等「使用できない文字」を入力した場合もエラーになります。
次のようなエラーが表示される場合は、入力済の文字が「?」で表示されますので、入力内容を確認のうえ修正してください。
▼使用できない文字が入力されています。

表の文字は奨学金継続額を入力する場合に使用できない文字の一例です。
表の文字以外では外字等も使用できない場合がありますので、エラーメッセージが表示された場合は、適宜類似の常用漢字等を使用してください。

・	°		”	„	Σ	∟	∫	△	
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳
i	ii	iii	iv	v	vi	vii	viii	ix	x
cc	cm	kg	KK	km	m ²	mg	mm	No.	Tel.
キ	キ	キ	キ	キ	キ	キ	キ	キ	キ
キ	キ	キ	キ	キ	キ	キ	キ	キ	キ
⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭

②授業出席状況についてあてはまる状況を選択してください。

③「授業出席状況」で「(b)」を選択した場合のみ、その理由を具体的に全角200文字以内で入力してください。

④学修に対する取組みの姿勢についてあてはまるものを選択してください。

⑤「学修に対する取組みの姿勢」で「(b)」を選択した場合のみ、その理由を具体的に全角200文字以内で入力してください。

⑥「送信」ボタンを押してください。

画面20-23

20.8 「J-アンケート」

日本学生支援機構 奨学金継続願

現在の表示画面は6/6です。

⑥ 入力方法

J-アンケート(参考)
奨学事業実施上の参考とするため、次のアンケートにお答えください。
なお、このアンケートは、奨学金継続願の内容に影響を及ぼすものではありません。

設問1: 奨学金が受けられなかった場合についてお答えください。

①

- (1) 修学が著しく困難(不可能)となる
- (2) 修学が困難となる
- (3) 修学は可能であるが家庭からの給付、アルバイトが不可欠

設問2: 奨学金の貸与を受けたことによって、勉学に励む時間が変化したかどうかお答えください。

②

- (1) 増加した
- (2) やや増加した
- (3) あまり変わらなかった

設問3: 現在、貸与を受けている月額についてお答えください。

③

- (1) 満足している
- (2) 少ない
- (3) 多い

設問4: 設問3で(2)、(3)を選択した方は3万円から22万円のうち必要としている月額(万単位)を記入してください。なお、このアンケートにより必要としている月額の貸与が受けられるわけではありません。

④

(全角50文字)

内容を確認し、正しい場合は「送信」ボタンを押してください。次の画面に進みます。

⑤ 送信

画面20-24

①②③の各アンケートの設問に答えてください。

④のアンケートの設問に全角50文字以内で答えてください。

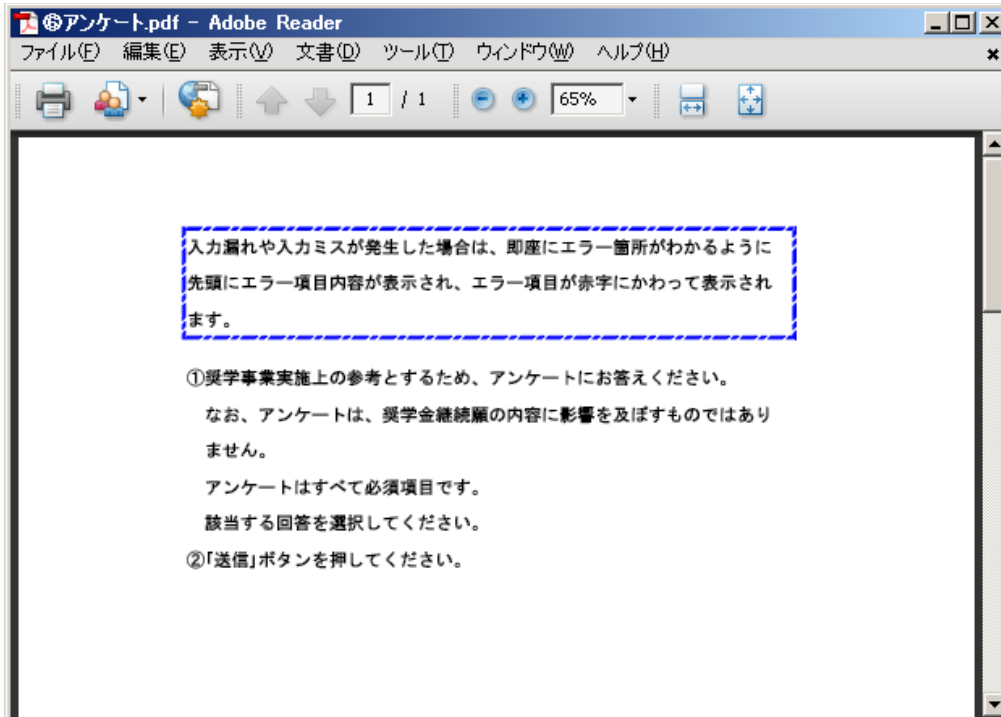
⑤「送信」ボタンを押してください。

「20.9 奨学金継続願情報一覧」の画面が表示されます。

<入力方法>

⑥「入力方法」ボタンを押すと、入力方法の説明画面20-25が表示されます。

入力方法の説明画面を表示するためには、Adobe Readerという無償のソフトウェアが必要です。



画面20-25

20.9 奨学金継続願情報一覧

日本学生支援機構 奨学金継続願

あなたの奨学生番号は81004999999です。 2010年12月24日

印刷

奨学金継続願情報一覧

あなたの入力した内容は以下の通りです。

- 記入内容に相違がない場合は下の「送信」ボタンを押してください。「送信」ボタンを押した後で受付番号を確認してください。
- 記入内容を訂正する場合には記入内容を訂正するボタンを押してください。

B-誓約欄

あなたが入力した氏名(カナ)	ガクシイチロウ
あなたの生年月日	平成3年4月3日
誓約日付	平成22年12月24日

① B-誓約欄の内容を訂正する

C-あなたの個人情報

1. あなたの登録済の氏名	学支 一郎
2. 大学/学校名	イクシス大学
3. 奨学生番号	81004999999
4. 保証制度	人的保証制度

貸与明細

現在の貸与月額	100,000 円
貸与終了後の貸与総額(予定)	4,800,000 円
あなたの希望している割賦方法	月賦
貸与終了後の返還総額(予定)	6,459,510 円

	月賦	半年賦
貸与終了後の返還総額(予定)	6,459,510 円	-
貸与終了後の返還額(予定)	26,914 円	-
貸与終了後の返還回数(予定)	240 回	-
貸与終了後の返還期間(予定)	20 年	-

D-奨学金振込みの継続の確認

奨学金振込みの継続 希望します

E-あなたの返還誓約書情報

あなた自身の情報

住所	〒162-0000 東京都 新宿区 市谷本村町 10番7号
電話番号	03-0000-0000
携帯電話番号	090-0000-0000
メールアドレス	KIKOU@JASSO.GO.JP

連帯保証人の情報

漢字氏名	学支 太郎
カナ氏名	ガクシ タロウ
生年月日	昭和34年6月12日
続柄	父
住所	〒162-0000 東京都 新宿区 市谷本村町 10番7号
電話番号	03-0000-0000
携帯電話番号	090-0000-9999
勤務先	株式会社機構工業
勤務先電話番号	03-0000-9999

保証人の情報

漢字氏名	学支 幸次
カナ氏名	ガクシ コウジ
生年月日	昭和35年3月16日
続柄	おじ
住所	〒530-0000 大阪府 大阪市 北区 神山町 1番31号
電話番号	06-0000-0000
携帯電話番号	090-0000-1111
勤務先	有限会社機構商事
勤務先電話番号	06-0000-1111

① D-奨学金振込みの継続の確認を訂正する

F-返還の義務

返還の義務 自覚している

① F-返還の義務の確認を訂正する

G- 経済状況	
1. 学生生活費の状況 (ほぼ変わらない)	
2. 昨年1年間の所得金額	
1) 源泉徴収票等における支払金額	430万円
2) 確定申告の控えにおける収入・売上金額	
2) 所得金額	
3. 家族同居 (はい)	
4. 前年度12月から今年度11月の収入	
1) 家庭からの給付	20万円
2) 日本学生支援機構の奨学金	80.00万円
3) 日本学生支援機構以外の奨学金	0万円
4) アルバイト等収入	42万円
5) その他	4万円
収入合計	146.00万円
5. 前年度12月から今年度11月の支出	
1) 学費	75万円
2) 修学費	33万円
3) 食費	2万円
4) 通信費	6万円
5) その他	15万円
6) 機関保証制度の保証料	0.00万円
支出合計	131.00万円
6. 収入合計 - 支出合計	15.00万円
7. 経済状況	
家計は昨年とほとんど変わってはいない。私の学費の他に兄弟の修学費も必要のため、親からの援助があまり見込めない。学業や生活に必要な費用を、日本学生支援機構の月々の奨学金とアルバイト収入で賄っている。	
① G- 経済状況を訂正する	
H- 学生生活の状況	
1. 学生生活の状況	
今年は入学時より希望していたコースを選択することができ、学業に熱心に取組むことができたと思う。また、学校の自然保護サークルに所属しており、里山の保全や河川敷清掃などのボランティア活動に参加し、たくさんの人々に出会えたことは自分にとってプラスになった。	
I- 学修の状況	
1. (1)授業出席状況 全部もしくはほぐしたい出席した	
(2)具体的な理由	
2. (1)学修に対する取組みの姿勢 熱心に取組んだ	
(2)具体的な理由	
① H~Iの情報項目を訂正する	
J- アンケート	
設問1	(1)
設問2	(1)
設問3	(3)
設問4	
9万円	
① J- アンケートを訂正する	
③ 送信	

画面20-26 (「奨学金継続願情報一覧画面」(奨学金の継続を希望し、返還の義務を自覚している場合))

「奨学金継続願情報一覧」画面はすべての記入項目の内容を確認するための画面です。

入力済みの内容を訂正する場合には、①それぞれの「…訂正する」ボタンを押し、各画面に戻り訂正してください。

画面に表示されている内容を印刷する場合には、②「印刷」ボタンを押してください。

確認・訂正終了後、③「送信」ボタンを押してください。

「送信」ボタンを押した後は、内容を訂正することができませんので、必ず内容を確認してください。

日本学生支援機構 奨学金継続願

あなたの奨学生番号は80804999999です。 2010年12月24日

奨学金継続願情報一覧

あなたの入力した内容は以下の通りです。

- 記入内容に相違がない場合は下の「送信」ボタンを押してください。「送信」ボタンを押した後で受付番号を確認してください。
- 記入内容を訂正する場合には記入内容を訂正するボタンを押してください。

B-誓約欄

あなたが入力した氏名(カナ)	ガクセイチタロウ
あなたの生年月日	平成1年4月3日
誓約日付	平成22年12月24日

① B-誓約欄の内容を訂正する

C-あなたの個人情報

1. あなたの登録済の氏名	学支 一太郎
2. 大学/学校名	イクシス大学
3. 奨学生番号	80804999999
4. 保証制度	機関保証制度

貸与明細

現在の貸与月額	100,000 円	
貸与終了後の貸与総額(予定)	4,800,000 円	
あなたの希望している割賦方法	月賦(予定)	
貸与終了後の返還総額(予定)	6,459,510 円	
	月賦	半年賦
貸与終了後の返還総額(予定)	6,459,510 円	-
貸与終了後の返還額(予定)	26,914 円	-
貸与終了後の返還回数(予定)	240 回	-
貸与終了後の返還期間(予定)	20 年	-

D-奨学金振込みの継続の確認

奨学金振込みの継続 希望しません

E-返還誓約書情報

貸与終了後に、返還誓約書を提出してください。

注意! 奨学金振込みの継続を希望しない場合は4月以降返還誓約書及び在学届の提出が必要になります。提出については学校の指示に従ってください。

① D-奨学金振込みの継続の確認を訂正する

② 送信

③ 送信

以上の内容に相違がなければ、下の「送信」ボタンを押してください。

画面20-27 (「奨学金継続願情報一覧画面」(奨学金の継続を希望しない場合))

日本学生支援機構 奨学金継続願

あなたの奨学生番号は80804999999です。 2010年12月24日

奨学金継続願情報一覧

あなたの入力した内容は以下の通りです。

- 記入内容に相違がない場合は下の「送信」ボタンを押してください。「送信」ボタンを押した後で受付番号を確認してください。
- 記入内容を訂正する場合には記入内容を訂正するボタンを押してください。

B-誓約欄

あなたが入力した氏名(カナ)	ガクセイチタロウ
あなたの生年月日	平成1年4月3日
誓約日付	平成22年12月24日

① B-誓約欄の内容を訂正する

C-あなたの個人情報

1. あなたの登録済の氏名	学支 一太郎
2. 大学/学校名	イクシス大学
3. 奨学生番号	80804999999
4. 保証制度	機関保証制度

貸与明細

現在の貸与月額	100,000 円	
貸与終了後の貸与総額(予定)	4,800,000 円	
あなたの希望している割賦方法	月賦(予定)	
貸与終了後の返還総額(予定)	6,459,510 円	
	月賦	半年賦
貸与終了後の返還総額(予定)	6,459,510 円	-
貸与終了後の返還額(予定)	26,914 円	-
貸与終了後の返還回数(予定)	240 回	-
貸与終了後の返還期間(予定)	20 年	-

D-奨学金振込みの継続の確認

奨学金振込みの継続 希望します

E-返還誓約書情報

貸与終了後に、返還誓約書を提出してください。

① D-奨学金振込みの継続の確認を訂正する

F-返還の義務

返還の義務 自覚していません

注意! 返還の義務を自覚していない場合は奨学金は継続されません。

① F-返還の義務の確認を訂正する

② 送信

③ 送信

以上の内容に相違がなければ、下の「送信」ボタンを押してください。

画面20-28 (「奨学金継続願情報一覧画面」(返還の義務を自覚していない場合))

「奨学金継続願情報一覧」画面はすべての記入項目の内容を確認するための画面です。

入力済みの内容を訂正する場合には、①それぞれの「…訂正する」ボタンを押し、各画面に戻り訂正してください。

画面に表示されている内容を印刷する場合には、②「印刷」ボタンを押してください。

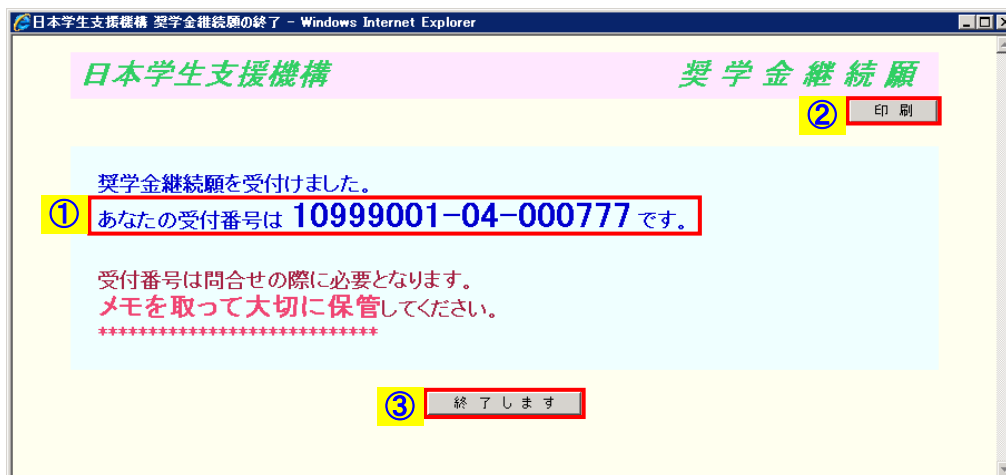
確認・訂正終了後、③「送信」ボタンを押してください。

「送信」ボタンを押した後は、内容を訂正することができませんので、必ず内容を確認してください。

(注1) 奨学金振込の継続を希望しない場合は、3月分までの振込みで奨学金は「辞退」となります。4月以降、返還誓約書(平成21年度以前採用者の場合)、リレー口座申込み手続き、及び在学届の提出が必要になります。提出については学校の指示に従ってください。

(注2) 返還の義務を自覚していない場合は奨学金は継続されません。

20.10 受付番号



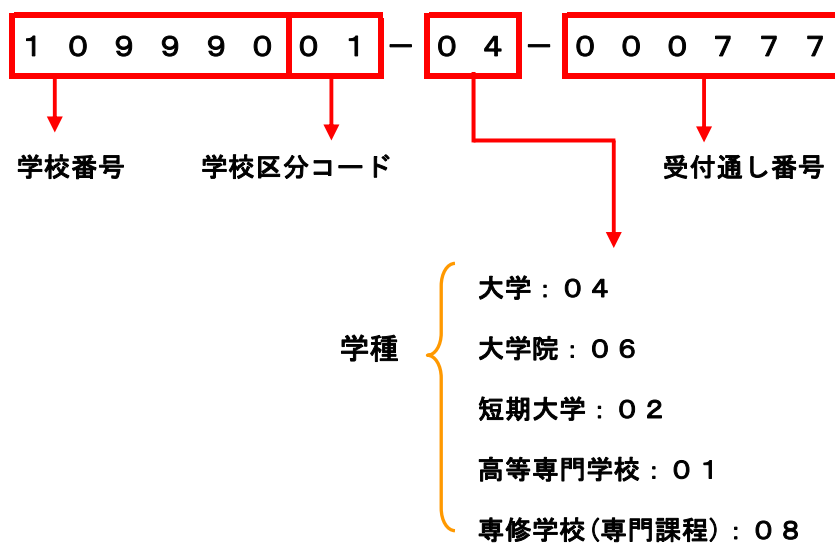
画面20-29

この画面が表示されると奨学金継続願の提出は正常に完了しています。

①受付番号は継続願を提出したことを証明する大切な番号です。

必ずメモしてください。

受付番号は次のように構成されています。



②受付番号を印刷する場合には、「印刷」ボタンを押してください。

③「終了します」ボタンを押してください。

20.11 使用できない文字の一例

表の文字は奨学金継続願を入力する場合に使用できない文字の一例です。

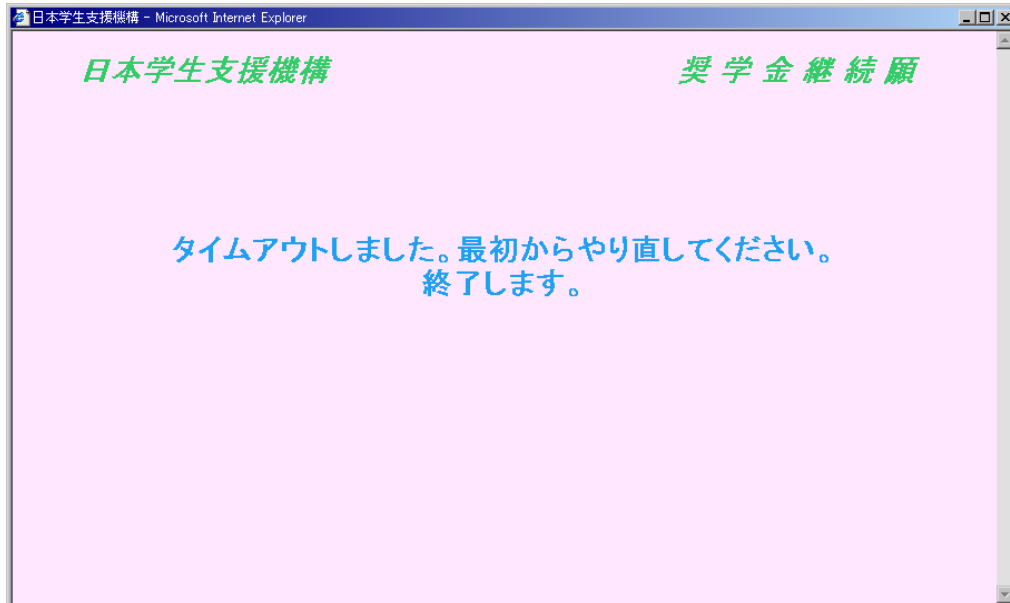
使用できない文字を入力するとエラーになるため、入力項目に使用することはできません。

表以外では外字等も使用できない場合がありますので、各画面でエラーメッセージが表示された場合は、適宜類似の常用漢字等を使用してください。

表<使用できない文字の一例>

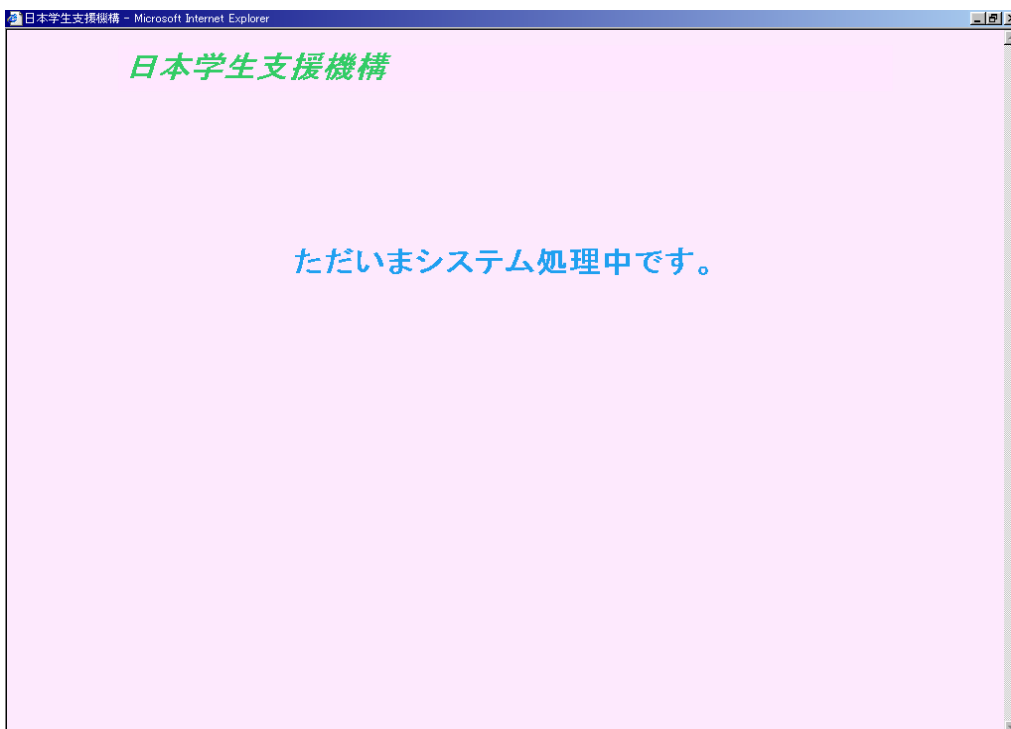
ˆ	ˆ	ˆ	ˆ	ˆ	Σ	L	φ	△	
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳
i	ii	iii	iv	v	vi	vii	viii	ix	x
cc	cm	kg	KK	km	m ²	mg	mm	No.	TEL
ミリ	キロ	センチ	メートル	グラム	トン	アル	ヘル	リットル	フット
キロ	ドル	セント	ペーセント	ミリ	センチ	平成	明治	大正	昭和
㊦	㊧	㊨	㊩	㊪	(株)	(代)	(有)		

20.12 その他のエラーメッセージ



画面20-30

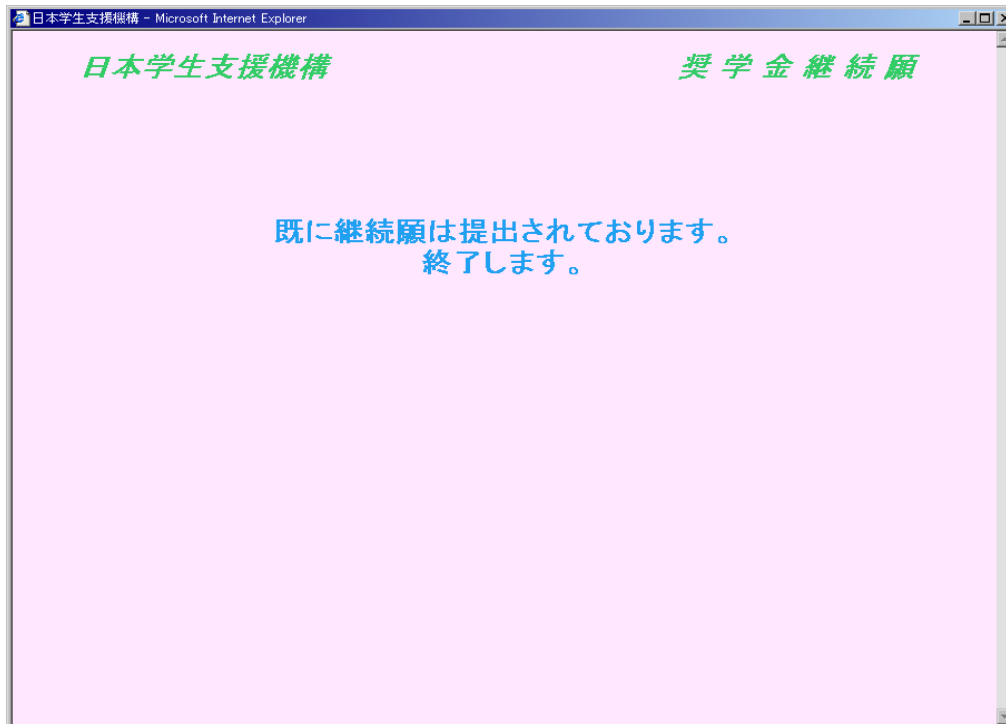
奨学金継続願提出中に一つの画面で30分以上経過した場合に表示されます。



画面20-31

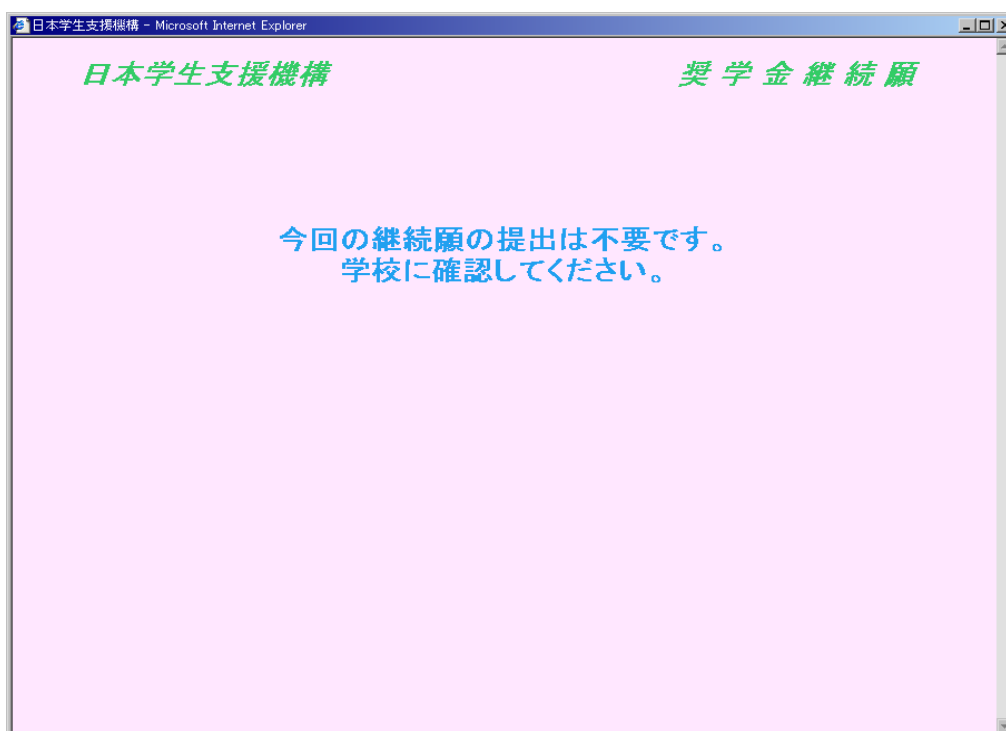
奨学金継続願提出中にサーバが更新処理を開始した場合等に表示されます。

(注) 深夜 1 時以降の数時間は、データ更新処理のため奨学金継続願の提出画面は閉じられます。



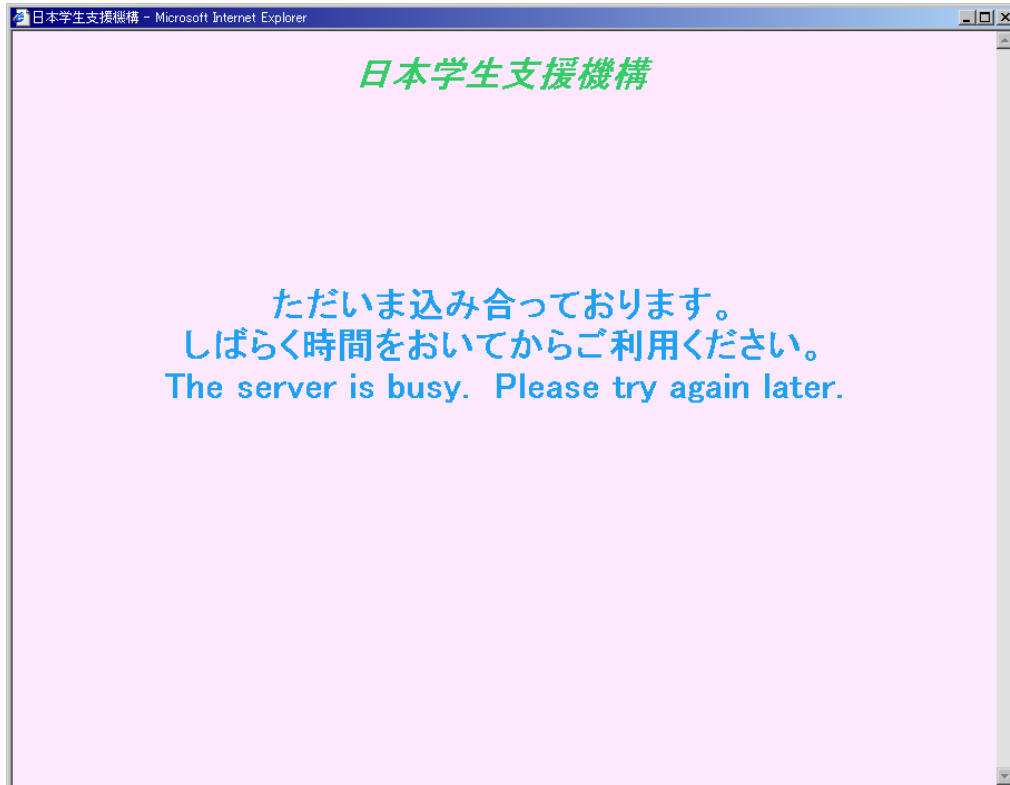
画面20-32

すでに、奨学金継続願を提出済で、再度、奨学金継続願を提出しようとした場合に表示されます。



画面20-33

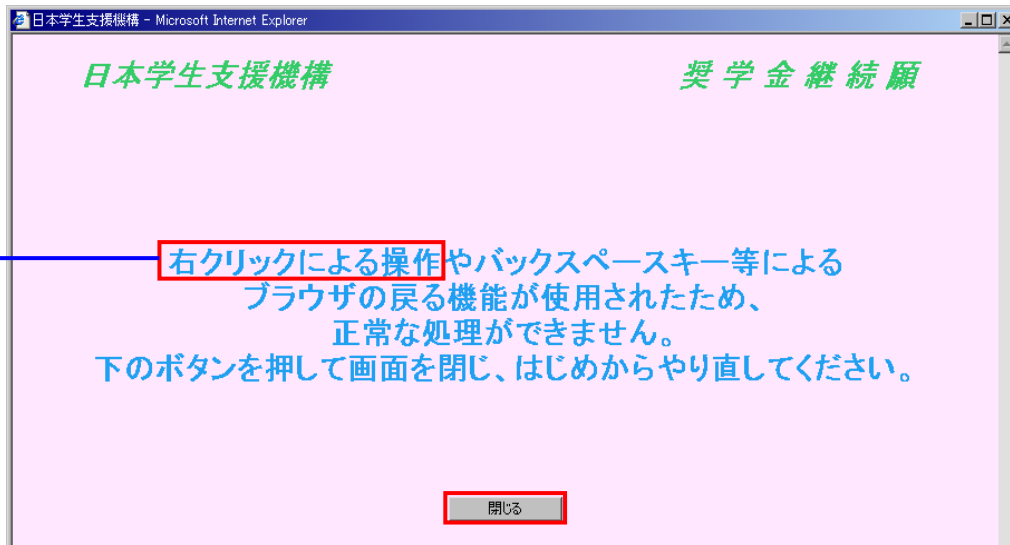
すでに休停止もしくは辞退等の身分が終了する異動願(届)の処理を行なっていて、奨学金継続願の提出の必要がない場合に表示されます。



画面20-34

奨学金継続願の提出が込み合っている場合に表示されます。

この画面が表示された場合は、申し訳ありませんがしばらく時間をおいてから奨学金継続願の提出をやり直してください。

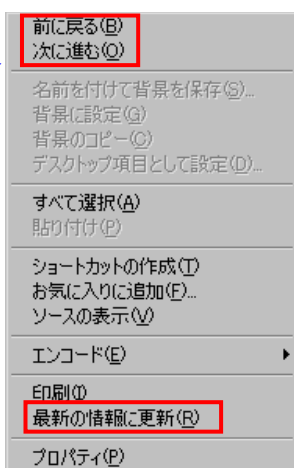


画面20-35

奨学金継続願の提出のいずれかの画面上でバックスペースキー等によるブラウザの「戻る」機能が使用された場合は、正常な処理を行なうことができません。

ブラウザの「戻る」機能を使用した場合は、「奨学金継続願情報一覧」画面で「送信」ボタンを押しても受付の画面は表示されず、画面20-35のようなエラー画面が表示されます。

エラー画面が表示された場合は、「閉じる」ボタンを押して画面を終了し、奨学金継続願の提出を最初からやり直してください。



画面上でマウスを右クリックするとメニューが表示されます。

「前に戻る」、「次に進む」、「最新の情報に更新」等は「バックスペースキー」等と合わせて絶対に使用しないでください。